

# JACDS ダイレクトニュース

発行: 日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

## 営業継続における感染拡大を想定した店舗オペレーション

緊急事態宣言の発令後、ライフラインとしての営業継続にあたり加盟各社では従業員、取引先等関係者、来店客の感染拡大防止対策を実施していただいております。

そのような中、9日は東京都で181人の新たな感染が確認されるなど拡大は止まっておりません。国内感染者総数が5000人を超えている中で、あらためてドラッグストアでは、最悪の状況を想定した営業継続のオペレーション計画の遂行が必要と判断しております。以下の点についてご確認いただき、検討・実施をお願いいたします。

### ■さらに感染が拡大した場合の一時的営業休止を想定した計画立案

1. 店舗、エリア単位での人員配置
2. 店舗ごとの営業継続・縮小・休止の想定（従業員本人、同居者の感染や体調不良時）
3. 指示系統の混乱防止のための行動計画

### ■重要業務の特定

1. 感染がさらに拡大した際の影響を分析し、重要業務を特定する。
2. 従業員本人や同居者の感染による事業継続への影響を分析する。
3. 営業を続けるために必要な基盤的な業務（施設管理、システム管理等）を特定する。

新型コロナウイルスの潜伏期間は2週間程度と言われており、宣言発令後の効果は4月第3週から第4週に現れるものと期待されております。それまでの間の感染者増加を想定し、課題解決に向けた対策実施をお願い申し上げます。

（文責: 田中）

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階  
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569